

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者本位やQOLの向上、尊厳の保持などの基本事項を踏まえ、かつ理念に基づいた支援ができていない。	職員教育を徹底して、支援の基本と理念を前提とした支援ができるようにする。	・介護教育の外部講師を招いて指導する。 ・現場での支援を通して指導していく。	6ヶ月
2	23	一人ひとりの意向を把握し、実現への取り組みが不十分である。	一人ひとりの思いや意向を把握し、実現に向けた支援に取り組む。	利用者一人ひとりの担当を設けて、意向を把握し実現していく。	12ヶ月
3	35	入居者を交えての夜間避難訓練ができていない。	入居者参加の夜間避難訓練を行う。	年に2回、火災とともに地震を想定した夜間避難訓練を実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。